

総務振興委員長から報告があります！ 予 算 審 査

令和7年度当初予算については、総務振興委員会に審査が付託され、3月11日に開催した同委員会での審査の結果は、全議案とも「原案可決」で、意見を付して定例会最終日に総務振興委員長から報告しました。

1 付託事件名及び表決結果

議案の番号	件 名	表決結果（挙手による）
議案第16号	令和7年度坂祝町一般会計予算について	原案可決（全員賛成）
議案第20号	令和7年度坂祝町水道事業会計予算について	原案可決（全員賛成）
議案第21号	令和7年度坂祝町下水道事業会計予算について	原案可決（全員賛成）

2 審査の総括

令和7年度一般会計の総額は43億7,000万円となり、前年度比5億6,100万円の増額予算である。水道事業会計の総額は、3億6,204万円で1億5,331万円の増額、下水道事業会計の総額は、3億5,223万円で1,108万円の減額となった。

3 審査にあたっての意見

（1）一般会計

● 企画課

地域活性化起業人制度を利用し、ふるさと納税やまちのPRの強化を推進するとのことだが、民間の経験やスキルを取り込み、積極的な事業の推進を期待する。

● 総務課

自治会活動経費について、コロナ禍を経て加入が減少傾向にある自治会組織の最適化が図られるように、行政としてできる限りの支援をお願いしたい。

● 水道環境課

資源物収集事業について、新たにエコステーションが設置され、回収できる「資源物」の品目も増えることから、その効果を期待する。一方で現行制度からのスムーズな移行についても配慮をお願いしたい。

● 産業建設課

サイクリングロードの整備については、国においては「木曽川中流域自転車で繋ぐかわまちづくり協議会」の発足、県においては「岐阜県木曽川中流域サイクルツーリズム検討会議」の発足により、今後町内にルートが選定され、整備される可能性もあることから、それらに対応して産業建設課（道路整備）、企画課（観光）、総務課（交通安全）の担当が連携し、積極的に計画の立案に参画していただきたい。

（2）下水道事業会計

農業集落排水事業について、将来的に公共下水道に接続する計画があるとのことだが、5年ごとの見直しの際には、調査・研究を十分に行い、その都度、最良の方法を選択されるようにしていただきたい。